

芦安グランドデザイン概要版

平成30年3月

南アルプス市

目 次

1	芦安グランドデザイン策定の趣旨	1
2	芦安地区の現状と課題	1
3	県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）開通や中部横断自動車道の整備等に伴う交流人口等の変化	3
4	県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）等開通における地域活性化策について	4
5	山岳エリアにおける誘客促進策について	5
6	集落の活性化策について	6
7	グランドデザインの実現に向けて	7

1 芦安グランドデザイン策定の趣旨

芦安地区の人口減少の抑制や地域経済の活性化を目指し、将来的に取り組むべき対策を示してその実践を促すことが、芦安グランドデザイン策定の趣旨である。今後の社会環境の変化とともに、住民の意向、宿泊客や登山愛好者の行動実態や志向を踏まえた施策や事業案を提示し、住民、団体、行政など芦安地区の関係者の連携を促して、芦安地区の活性化を後押しする指針として策定した。

2 芦安地区の現状と課題

(1) 芦安地区の概況（芦安地区の特性）

- ・南アルプスユネスコエコパーク（生物圏保存地域）の3つの地域（核心地域、緩衝地域、移行地域）を保有する地域特性
- ・南アルプスの麓にありながら、高速道路により都心から日帰り可能な地域特性
- ・都心から半日で山岳地帯に到着でき、登山の通過地点になりやすい地域特性
- ・県道20号甲斐早川線やコミュニティバス等により、市街地へ短時間でアクセスできる地域特性

(2) 宿泊施設に対するアンケート調査

ペンション、旅館、山小屋にアンケート調査を実施し、宿泊実態や課題・期待等を把握した。

- ・宿泊客は登山シーズンの週末に集中しており、平日やオフシーズンの集客策が必要
- ・甲府と芦安・広河原間のバスの充実、路線バスと循環バスの接続改善など交通機関の充実を期待
- ・宿泊施設の土産物は主として芦安地区外から調達されており、芦安地区の特産品開発が必要
- ・源泉温度が低いことが課題
- ・住民の買物と地域コミュニティの核となる食料品店導入への期待

(3) 宿泊客に対するアンケート調査

ペンション、旅館、山小屋の宿泊客にアンケート調査を実施し、行動実態、課題・期待等を把握した。

- ・宿泊客の約5割が東京圏だが、関西や九州からも芦安に宿泊。西日本からの集客強化が必要
- ・宿泊客は、甲府から芦安へのバスの充実、県道の改良、駐車場拡張などアクセス性の改善を期待
- ・情報発信の強化、立寄り施設の提供、温泉施設の充実等を指摘
- ・市内で買物をした人は約3割。芦安地区に買物や飲食の受け皿が必要
- ・宿泊客は、各年代とも旅行の情報集めにネットを利用。ネットでの芦安情報の発信が必要

(4) 住民に対するアンケート調査

芦安地区の全世帯に対してアンケート調査を実施し、住民の意向や期待等を把握した。

- ・地域を担うべき世代の多くが、芦安から引越す可能性。転出者の抑制と転入者の確保が必要
- ・芦安に住み続けるために、住民は行政に「空き家対策」「交通の充実」「雇用創出」などを期待
- ・食料品店が必要との回答割合が高いため、芦安地区への食料品店導入の検討が必要
- ・カフェが必要との回答割合が高いため、観光客の滞留を促すためにもカフェ導入の検討が必要
- ・優先的に取り組むべき施策として、「定住促進など人口対策に関する施策」を期待
- ・商品化したい特産品は「そば」「登山の弁当」「しょうゆの実」など
- ・県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）整備に伴い観光客増加を期待

(5) 芦安地区の将来人口の推計

① 芦安地区の将来人口の推計結果（コーホート変化率法）

- ・今後も減少し、平成42年には約210人になると推計
- ・年少人口は平成42年まで20人台を確保、高齢者人口も平成42年まで100人台を維持する見込み
- ・生産年齢人口は大幅に減少し、平成42年には100人台を割り込み、高齢者人口を下回る見込み

芦安地区の将来人口の推計結果

	H17年 2005年	H22年 2010年	H27年 2015年	H32年 2020年	H37年 2025年	H42年 2030年	H47年 2035年	H52年 2040年	H57年 2045年
年少人口	78	46	30	22	24	21	17	13	10
生産年齢人口	277	241	188	153	114	89	70	52	41
高齢者人口	115	120	116	112	109	103	92	84	68
芦安地区人口	470	407	334	287	247	213	179	149	118

注）小数点第1位四捨五入のため3区分人口の合計と芦安地区人口が一致しない場合がある

② 将来人口の推計結果を踏まえた芦安地区の課題

- ・人口減少に伴い空き家が増加する可能性がある
- ・人口減少に伴いガソリンスタンドや郵便局などの撤退の恐れが生じる
- ・生産年齢人口が減少し、祭りやイベントの開催、自治組織などの運営に支障を来す恐れがある

(6) 芦安地区の観光資源

- ・ユネスコに登録された南アルプスの豊かな自然と文化
- ・新緑や紅葉の季節に特に美しい姿を現す里山
- ・芦安温泉
- ・世界的な建築家が設計した南アルプス芦安山岳館

3 県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）開通や中部横断自動車道の整備等に伴う交流人口等の変化

（１）道路整備計画等の概況

県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）、中部横断自動車道、リニア中央新幹線は次のとおり開通する予定である。

平成 31 年度	中部横断自動車道の六郷 I C から新清水 J C T までが開通予定
平成 38 年度	県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）が開通予定
平成 39 年	リニア中央新幹線（品川－名古屋間）が開業予定

※ 県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）については、平成 29 年度山梨県公共事業再評価調書を参照（現時点においては、完成時期は未定）

（２）登山愛好者に対するインターネットアンケート調査

南アルプス登山者の行動を把握するため、東京圏 500 人、関西 3 府県（京都府、大阪府、兵庫県）250 人の登山愛好者にインターネットアンケート調査を実施した。

- ・ 芦安地区経由経験者の 3 分の 1 は、南アルプス登山では、ほとんど芦安温泉に宿泊すると回答
- ・ 芦安温泉に宿泊しない理由は、「初日に山小屋まで到着できる」「登山日程の圧縮」
- ・ 芦安地区経由経験者の 3 分の 1 は、南アルプス登山では、南アルプス市内で買物をすると回答
- ・ 県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）の完成後、登山客の半数は奈良田ルートに変更する可能性
- ・ 芦安地区経由経験者の約 4 割が、芦安地区に簡易宿泊施設を開設した場合、利用したいと回答
- ・ 登山愛好者は、芦安地区の魅力の情報発信などを期待

（３）道路整備等に伴う芦安地区の宿泊客への影響

- ・ 奈良田からの登山バスが増便されれば、芦安地区を経由する登山客は減少する可能性がある

（４）道路整備等に関する問題点

- ・ 中部横断自動車道の開通を集客につなげるためには、芦安地区の情報発信などが必要
- ・ 県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）開通により、登山客が奈良田ルートに切り替える可能性

4 県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）等開通における地域活性化策について

（１）県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）等の開通に向けた地域活性化策

施 策	事 業 案
①芦安地区のアクセス性向上に向けた地域活性化策	
・登山バスの優位性の確保	・甲府駅から芦安地区、芦安地区から広河原間の登山バスの増便を交通事業者に要請 ・座席指定の登山バスの運行を交通事業者に要請
・芦安地区内の道路整備（安全な通行の確保）	・県道 20 号甲斐早川線の道路改良と新しいルート の要請
②芦安地区の魅力向上に向けた地域活性化策	
・芦安温泉の魅力向上	・温泉施設の魅力向上に向けた検討 ・日帰り温泉施設の魅力向上
・物販施設・飲食施設の充実	・建設工事に合せた白峰会館の通年営業 ・特産品の開発支援
・宿泊施設の充実	・空き家等を活用した簡易宿泊施設の創出に向けた 支援策の検討
・情報発信の強化	・芦安と南アルプス登山を紹介するポータルサイト の充実 ・静岡以西地域への情報発信の強化 ・訪日外国人観光客の集客に向けた情報発信
・トンネル湧水を活用した発電事業の要請	・トンネル湧水発電事業の要請
・トンネル湧水の商品化（ミネラルウォーター 販売）の要請	・トンネル湧水を活用したミネラルウォーターの販 売に向けた要請

（２）県道甲斐早川線（早川芦安連絡道路）等の開通後の地域活性化策

施 策	事 業 案
①新たな観光客確保に向けた地域活性化策	
・立寄り拠点施設の創設（通行車両の消費の 取り込み）	・白峰会館等を活用した立寄り拠点の整備
・周遊観光客の確保（新たな観光客の獲得）	・南アルプスユネスコエコパーク構成市町村と連携 したサービスの提供
・リニア中央新幹線「新駅」からのアクセス 性の確保	・新駅経由の登山バス運行の要請
②南アルプス林道の活用に向けた地域活性化策	
・南アルプス林道の活用	・県営林道南アルプス線継続のための道路維持管理 強化の要請

5 山岳エリアにおける誘客促進策について

(1) 登山客の集客に向けた施策

施 策	事 業 案
①旅行代理店と連携した登山ツアーの提供	
・「シニア層向け登山ツアー」の要請	・座席指定の登山バス・乗合タクシーを組み合わせた登山ツアーの企画・開催を旅行代理店等に要請 ・芦安温泉への宿泊を組み合わせた「山旅」の企画・開催
・「関西発の登山ツアー」の提供	・旅行会社の商品企画担当を対象としたモニターツアーの開催
・冬季の登山ツアーの提供	・スノートレッキングや星空観察会のモニターツアーの開催
②集客に向けた登山情報の発信	
・旅行・登山サイトを活用した情報発信	・芦安と南アルプス登山を紹介するポータルサイトの充実（再掲）
・南アルプス芦安山岳館のライブカメラの改修と登山サイトへの提供	・南アルプス芦安山岳館のライブカメラによる情報発信

(2) 登山客の受入れ体制の改善に向けた施策

施 策	事 業 案
①山小屋の改修	
・広河原山荘の改修	・新広河原山荘の整備
・簡易宿泊施設の確保	・空き家等を活用した簡易宿泊施設の創出に向けた支援策の検討（再掲）
②登山客のアクセス改善	
・甲府駅からのアクセス改善	・甲府駅から芦安地区、芦安地区から広河原間の登山バスの増便を交通事業者等に要請（再掲）
・都心からのアクセス改善	・新宿発芦安行き直行バスの運行を交通事業者等に要請

6 集落の活性化策について

(1) 芦安住民の暮らしを守る施策

施 策	事 業 案
①芦安住民が暮らし続けることができる体制づくり	
・食料品店の確保	・共同売店の出店の検討
・居場所づくりや見守り活動の充実	・ひとり暮らし高齢者に対する見守り活動の推進 ・地域支えあい協議体活動の推進
②芦安住民のための交通の充実	
・バスの接続改善	・コミュニティバスと路線バスとの接続改善
・通院サービス事業（病院への送迎）の継続	・通院サービス事業の継続

(2) 芦安地区の人口減少抑制に向けた施策

施 策	事 業 案
①移住や二地域居住の促進	
・お試し移住体験施設の提供	・空き家改修による「お試し移住体験施設」の提供
・移住や二地域居住を促すツアー開催	・移住や二地域居住に向けた芦安体験ツアーの開催
②定住や転入の促進	
・ファミリー層の定住や転入の促進	・若者の新築購入に対する支援策の検討 ・転入者等に対する通勤費補助の継続 ・結婚祝金支給の継続
・空き家等の利用促進	・空き家改修に対する支援策の検討 ・空き家片付けに対する支援の検討
③教育環境の提供	
・外国語教育や体験学習の充実	・外国語教育の充実 ・自然体験・自然教育の提供
④都市との交流促進	
・サテライトオフィスの誘致	・サテライトオフィスの誘致と支援策の検討

(3) 芦安地区における雇用創出に向けた施策

施 策	事 業 案
①芦安地区での滞留と消費の促進	
・カフェの開設	・空き家等を活用したカフェの開設に向けた支援の検討
・自然鑑賞・自然体験を楽しむ集客の仕掛けづくり	・自然鑑賞ツアーの企画・開催に向けた旅行代理店への働きかけ
・冬季の宿泊促進	・スノートレッキングツアーの企画・開催に向けた旅行代理店への働きかけ
・多様な宿泊客の受入れ体制の整備	・増加傾向にあるインバウンド層を含めた、多様な宿泊客の受入れ体制の整備
②消費拡大を通じた雇用機会の創出	
・物販・飲食機能の充実	・空き家等を活用したカフェの開設に向けた支援の検討（再掲）
・芦安地区の特産品の開発	・「そば」や「しょうゆの実」などによる特産品の開

	発支援
③集客に向けた情報発信	
・ 芦安の魅力を発信するポータルサイトの充実	・ 芦安と南アルプス登山を紹介するポータルサイトの充実（再掲）
・ 南アルプス芦安山岳館の活用促進と情報発信の強化	・ 南アルプス芦安山岳館展示スペースの貸出促進 ・ 南アルプスのフォトコンテンツの開催 ・ 南アルプス芦安山岳館を拠点としたツアー等の開催 ・ 講演・講座・フォーラム等の開催 ・ SNSなどを活用したユネスコエコパークの情報発信の強化

7 グランドデザインの実現に向けて

(1) グランドデザイン実現に向けた財源の確保

グランドデザインを実現するためには、住民ニーズをくみ上げつつ、優先度の高い施策や事業から予算化していくことが必要である。また、次の手法も活用して事業費の確保に努める。

- ・ 芦安地区は過疎地域に指定されているため、「過疎対策事業債」を活用して財源を確保する
- ・ 総務省の過疎対策関連事業が活用できる可能性があることから、国の補助事業を活用する
- ・ 新たな財源確保の手段として、クラウドファンディング等の活用について研究を進める

(2) グランドデザイン実現に向けた組織づくり

グランドデザインの実現に向け、次のとおり地域の組織づくりを進める。

- ・ 芦安地区の活性化に取り組む団体に対して、株式会社、NPO法人などの法人格の取得を促す
- ・ 芦安地区の活性化に向けて、今後も地域おこし協力隊を活用する

(3) 南アルプスユネスコエコパークの3つの区域による地域づくり

南アルプスユネスコエコパークを構成する市町村との横断的な連携により、それぞれの地域の特性を引き出し、グランドデザインの実現に向けた地域づくりを進めていく。